

【学校教育目標】

ともに学び合い、未来を創る子供の育成

【めざす子ども像】

- ◆自分や友達を大切にし、思いやりをもって人とのかかわる子供【感謝】
- ◆自分の考えを自分の言葉で表現する子供【自立】
- ◆目標に向かって根気強くやりぬく子供【挑戦】

【つきたい資質・能力】

やりきる力

コミュニケーション力・表現力

情報活用力

【研究主題】

「わかった」実感と「できた」達成感を得られる授業の創造
～学びをつなげる授業づくり～

【取り組みの内容】

- ① 学びをつなげる「読むこと」の指導
 - ・物語文、説明文の単元前後で既習の読み方を明確にして授業で活用する。
 - ・単元終了後の振り返りを実施し、学びの足跡を記録する。
 - ・話型を使って考えを伝え合うことで学びを深める。
- ② 基礎学力を高めるためのドリルタイムの充実
 - ・ドリルタイムで音読・声に出す活動、書く活動に取り組み、基礎学力を高める。
- ③ 学びをつなげる「自立活動」の指導
 - ・児童の実態把握→授業のめあての設定→複数の活動→振り返りのサイクルを回す。

【研究仮説】

学びを関連付ける授業を構成し、対話と振り返りを充実させれば、児童は理解と活用を往還し、「わかった」「できた」という学習実感と達成感を高めることができるであろう。

児童の実態把握→授業のめあての設定→複数の活動→振り返りのサイクルを確実に回し、学びの連続性を作っていくことで自立活動の目標が達成できるであろう。

【研究指標】

- ① ②児童の読解力が向上したか。
- ③ 児童アンケートでめあてを意識して自立活動をしていたか。

	目標項目	1学期	2学期	3学期
①	国語科単元末テスト・学期末テスト(思判表の観点) 通過率 各学年 80 点以上の児童が80%以上	期待値 80%以上	期待値 80%以上	期待値 80%以上
②	国語科標準学力調査(「読むこと」の領域) 通過率 各学年全国平均以上の児童が80%以上			全国平均 80%以上
	児童アンケートで、めあてを意識して自立活動をしている児童が 85%以上	期待値 85%以上	期待値 85%以上	期待値 85%以上